

仮想アース Crystal E の導入(17)(HP 収載)

—パッシブアテネーター—

1. 始めに

前報(16)に引き続き、仮想アース Crystal E の導入について検討していきます。

2. Crystal E の試聴方法

仮想アース Crystal E の空き RCA 端子への接続は Crystal E の導入(5)の Marantz7 type プリと前報(16)の Marantz SA11-S2 について実施しました。

他にもそのような箇所がないかあたってみたところ、ExPro のパッシブアテネーターの SV-1 がありました。

そこで下記のような接続で Crystal E の効果をしらべてみることにしました。

TruPhase→ExPro SV-1→PX25 シングルアンプ→TANNOY Autograph MINI
ExPro SV-1 は、入力 4 系統、出力 2 系統で、主にサブシステムへの分岐用に使用しています。そこで、テストのために入力 1 系統、出力 1 系統のみの接続として ExPro SV-1 の空き入力端子と空き出力端子に RCA プラグ M4Y 端子ケーブルで Crystal E を繋いでみました。

なお、使用する Crystal E は Brooklyn DAC+から移動しましたので、Brooklyn DAC+には、RE-9 を接続します。



入力側



出力側

音源は、TANNOY Autograph MINI の試聴で使ってきたバッハの Sonatas & Partitas と倍賞千恵子のアナログ盤です。

3. Crystal E の試聴結果

まず、現状のアースなしの状態では聴いておき、ついで **Crystal E** の効果を聴いていきます。

ExPro SV-1 の空き入力端子に **Crystal E** を接続した場合、バッハの **Sonatas & Partitas** では、さほど顕著とは言えませんが、高域が爽やかになり、音が澄んだように感じます。

倍賞千恵子では、さほど顕著とは言えませんが、声の質感やバックの伴奏の音が緻密になったかなという印象です。

ExPro SV-1 の出力端子に **Crystal E** を接続した場合、バッハの **Sonatas & Partitas** では、さほど顕著とは言えませんが、音が澄んで、倍音が伸びたように感じます。倍賞千恵子では、やや声の質感やバックの伴奏の音が緻密になったかなという程度で大きな変化はありません。

4. まとめ

パッシブアテネーター **ExPro SV-1** の空き入力端子と出力端子において、さほど顕著な変化とは言えませんが、**Crystal E** の接続の効果を認めました。

以上